

powered by

Q.ANTUM DUO

Q.PEAK DUO XS-G6 185

さらなる高出力・高効率を実現した、
Qセルズの新型ハーフセル搭載モジュール



Q.ANTUM DUOテクノロジー

- ・業界に先駆けて裏面パッシベーションを用いたQ.ANTUMセルの量産化に成功。
- ・単結晶Q.ANTUMセルに、ハーフセル技術、6ワイヤー技術、ワイヤー・インターコネクション技術など、先端技術を組み合わせ、さらなる高出力・高効率を実現。



さまざまな気象条件に対応

- ・優れた低照度特性と温度特性で、より高い発電量を実現。



厳格な品質管理

- ・アンチPIDテクノロジー(APT)、ホットスポットプロテクト、トレーサブルクオリティ(Tra.Q™)、アンチLIDテクノロジー搭載により、長期にわたって品質を維持。



軽量高品質フレーム

- ・ハイテック合金を用いたスリムなフレーム設計により、5400Paの耐積雪荷重と4000Paの耐風圧荷重を実現。



安心の長期保証

- ・太陽電池モジュール製品保証12年¹。
- ・リニアワランティ出力保証25年²。

1 太陽電池モジュールのみ販売の場合。システムとして販売の場合と保証規定が異なります。
2 詳細については裏面のデータシートを参照してください。

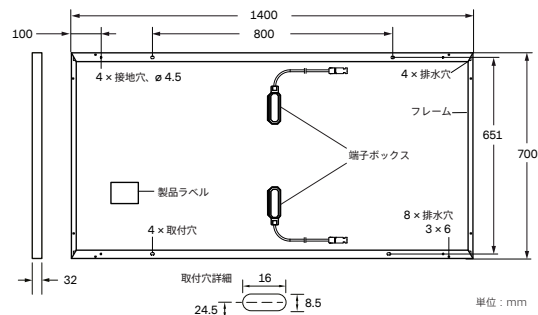
以下の設置に適しています：



一般住宅屋根

製品仕様

寸法	1400mm × 700 mm × 32 mm (フレームを含む)
質量	12.0kg
前面カバー	3.2mm反射防止コーティング(ARC) 太陽電池用熱強化ガラス
背面カバー	コンジットフィルム
フレーム	アルミニウム合金(アルマイト処理)、黒色
セル数	4 × 16 (単結晶Q.ANTUMハーフセル)
端子ボックス	保護クラスIP 67 (バイパスダイオード付き)
ケーブル	太陽電池用ケーブル4mm ² (ケーブル長さ1100mm)
コネクタ	Staubli社 MC4、Hanwha Q CELLS社 HQC4 : すべてIP68

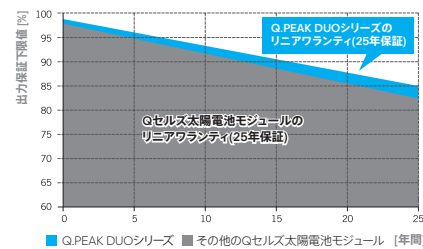


電気特性

パワークラス(+5/-0W)			185
標準テスト条件(STC:1000W/m ² , 25±2°C, AM1.5Gスペクトル)での性能 ¹			
公称最大出力	P _m	[W]	185
公称短絡電流	I _{sc}	[A]	10.75
公称開放電圧	V _{oc}	[V]	21.64
公称最大出力動作電流	I _{pm}	[A]	10.24
公称最大出力動作電圧	V _{pm}	[V]	18.07
モジュール変換効率(公称出力)	η	[%]	≥18.9
公称動作条件(NOC:800W/m ² , NMOT, AM1.5Gスペクトル)での性能			
最大出力	P _m	[W]	138.4
短絡電流	I _{sc}	[A]	8.66
開放電圧	V _{oc}	[V]	20.41
最大出力動作電流	I _{pm}	[A]	8.06
最大出力動作電圧	V _{pm}	[V]	17.18

¹ STCの測定公差: P_m±3%; I_{sc}, V_{oc}±5%(IEC 60904-3に基づく)

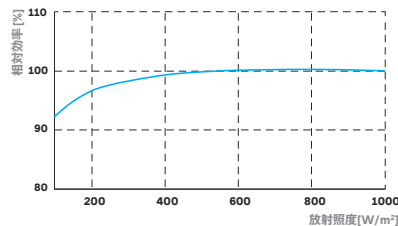
Qセルズの性能保証



初年度保証値 公称最大出力の98%を保証
 2年目~25年目 毎年0.54%の出力低下を下限に出力を保証
 25年目の保証値 公称最大出力の85%を保証

全データは測定公差を含みます。
 詳しくはハンファQセルズジャパン株式会社の保証書をご参照ください。

低照度時の性能



標準テスト条件(STC:1000W/m², 25°C)との比較した際の低照度条件下での標準的なモジュール性能。

温度係数

短絡電流(I _{sc})の温度係数	α	[%/°C]	+0.04	開放電圧(V _{oc})の温度係数	β	[%/°C]	-0.27
公称最大出力(P _m)の温度係数	γ	[%/°C]	-0.36	公称動作モジュール温度	NMOT	[°C]	43±3

システム設計基準

最大システム電圧	V _{sys}	[V]	1000	安全等級	II
最大逆電流	I _r	[A]	20	耐火等級	C
耐風圧荷重/耐積雪荷重	[Pa]		4000/5400	許容連続使用温度	-40°C ~ +85°C

適合および認証

IEC 61215:2016; IEC 61730:2016、適用クラス II



注意: 設置時には設置マニュアルに従う必要があります。この製品の正しい設置及び使用方法の詳細については、「設置および運転マニュアル」を参照していただくか、技術サービスにお問い合わせください。

ハンファQセルズジャパン株式会社

〒108-0014 東京都港区芝4-10-1 ハンファビル

TEL 0120-322-001 | FAX (03) 5441-5913 | EMAIL q-cells-japan@hqj.co.jp | WEB www.q-cells.jp

Engineered in Germany

Q CELLS